らくだの涙（2003）

DIE GESCHICHTE VOM WEINENDEN KAMEL
THE STORY OF THE WEEPING CAMEL

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 ドイツ
色彩 Color
時間 91分
初公開日 2004/08/28
公開情報 クロックワークス

【キャッチコピー】
泣いたら
やさしくなれた

モンゴルの大地に
ひとしずくの愛が
こぼれ堕ちた

【解説】
ミュンヘン映像大学に通う学生、モンゴル人のビャンバスレン・ダヴァーとイタリア人のルイジ・ファロルニが手掛けたドキュメンタリー。モンゴル、ゴビ砂漠の壮大な自然を背景に、羊やらくだとともに生活を続ける遊牧民大家族に密着、育児拒否をする母らくだと子らくだが家族の手助けで徐々に心を通わせていく姿を捉える。
モンゴル南部に暮らすその遊牧民一家は、四世代が一緒に生活する大家族。厳しい冬が過ぎ、ようやく暖かな春となり、らくだの群れは出産の時期を迎える。家族も一段と忙しくなる。そんな中、今回が初産となる一頭の若い母らくだが大変な難産の末、白い子らくだを産み落とす。しかし、この母らくだは生まれたばかりの子らくだが乳を欲しがっても決してあげようとはしない。難産のショックから育児拒否をしてしまったのだ。このままでは子らくだの命はもたない。心配した一家は、伝説の音楽療法を行なうため、遠い町から馬頭琴の演奏家を連れてくるのだった。

【クレジット】

監督	ビャンバスレン・ダヴァー	Byambasuren Davaa
	ルイジ・ファロルニ	Luigi Falorni
製作	トビアス・N・シーバート	Tobias N. Siebert
撮影	ルイジ・ファロルニ	Luigi Falorni

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.